

参議院選挙へのご支援ありがとうございました。

1人区では11選挙区で野党共闘が勝利



声援に応える（左から）伊藤岳選挙区候補、小沢（生活の党）代表、志位委員長、おくだ比例候補。6月11日大宮駅西口。

7月10日投票開票の参議院選挙で、日本共産党は、比例代表で5議席（改選3）を獲得し、選挙区では東京で議席を獲得しました。埼玉選挙区（改選定数3）で伊藤岳候補は、486,778票（15.81%）を獲得し、前回比で133,318票の大幅増をかつとったものの議席には及びませんでした。参議院では非改選8議席と合わせて14議席になり、政治を動かす力が大きくなりました。



11月13日（日）「日本の未来を考える 若い世代の集い（仮）」

場 所 埼玉県民活動センター（伊奈町） 午後2時～
日本共産党の国会議員を講師として依頼中です。
主催：民青同盟埼玉県委員会、日本共産党埼玉県委員会



お問い合わせ 日本共産党東部北地区委員会まで ☎ 0480-22-9296



▲アスレチック場

自然林の多く残る大地を利用して作られた内牧公園。敷地面積約8・8ヘクタールの細長い地形の公園には、家族連れが楽しめるいくつもの広場があります。なかでも、16種類の遊具が揃うアスレチック広場は、市

そうだこ行こう！④
アスレチックやバーベキュー広場充実
★レポート 春日部市議会議員 今尾 安徳
内屈指のレジャースポット。その充実ぶりに、蓮田市、草加市、上尾市、川口市など、市外からもたくさんの人が訪れています。レンガ造りの焼き台が借りられるバーベキュー広場も人気です。限定7組で広々としているので、毎年3回は来ているというリピーターも。ピクニック広場ではテントを広げてお弁当を食べる姿もあり、楽しみ方は様々です。一度遊びにきてみてください。

■春日部内牧公園
春日部市内牧 3090
☎ 048-736-1111



2016年10月／部内資料

あなたと日本共産党をつなぐ かけはし



戦争と平和について考えませんか



青年長野平和ツアー 松代大本営地下壕入口「不戦の誓い」記念碑前（中面に特集）

特集 憲法って何？
安倍政権は憲法を変えようとしている？
東部北地区の青年の活動と取り組み。

日本共産党東部北地区委員会 青年後援会
〒346-0012 久喜市栗原 333-1 ☎ 0480-22-9296

共産党 東部北 検索
<http://jeptaubukita.blog.shinobi.jp/>

No.4

憲法って権力が簡単に変えて良いの？ 権力の暴走を許さないものでは？

今年、夏の参議院選挙で、衆参とも3分の2以上になってしまった…国民投票って？

戦後、憲法が改正されたことはありません。

Point 憲法改正の手続き

①衆議院と参議院のそれぞれ3分の2以上の賛成で発議

自民、公明、日本のこころ、大阪維新で3分の2をのしめた

②国民投票の過半数

有権者総数？投票総数？有効投票総数？ まだ未定

日本国憲法

すべて国民は個人として尊重される
個人の尊重 (13条)
「すべて国民は、個人として尊重される」「公共の福祉に反しない限り…最大の尊重」

人権の永久不可侵
人権の永久不可侵 (97条)「基本的人権は…侵すことのできない永久の権利」

9条(1項)戦争の放棄
(2項)前項の目的を達するため陸海空軍、その他の戦力はこれを保持しない。国の交戦権はこれを認めない。

自民党改憲案

「個人の尊厳」を抹殺
「個人」から「個」の1文字を削り、憲法から「個人」を抹消。

基本的人権の永久不可侵性を削除
全面削除。

9条(2項)を削除
「国防軍」を創設。戦争できる国にする

安倍首相は憲法を変えようとしています。

国会議員(衆議院100人以上、参議院50人以上)の賛成により憲法改正案の原案が発議され、衆参各議院において、それぞれ憲法審査会で審査されたのちに、本会議に付されます。

どう変えようとしているの？



これは大変じゃ



国家の基礎となる法のことである。つまり憲法とは国家のあり方を決めたルールのことじゃ。

国家の権力、つまり国家権力は放っておくと暴走して、好き勝手なことをしてしまいます。そこで、国家権力が好き勝手しないように歯止めをかけるのが憲法です。当然、安倍政権は憲法を守らなければなりません。しかし…

なるほど。安倍政権は憲法9条があるのに、自衛隊が海外で戦争ができるようにしてしまった。憲法の枠の中で政治を行なっていないわ。だから立憲主義を取り戻そうって運動が全国各地で起こったのね。

Q 立憲主義って何？

立憲主義を取り戻そうと言うけれど…

A 政治は定められた憲法の枠のなかで行わなければならないということである。

Q 民主主義って何？

A 主権者、つまり国民が主人公だ！

※憲法9条… (1項) 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。
(2項) 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

カクサン部員の「憲法」担当部員
たのしい政治拡散！
今さら聞けない
ポークン師匠と
憲法をたのしく学ぼう。

憲法のことならワシに任せてくれー



学習会とバーベキュー交流会

9月11日、青年や地域の方々も参加して、第2回「私たちの未来を考える集い」がおこなわれました。

第1部では、医師の本田宏先生が「基礎から学ぶ医療、社会保障」と題して講演。「外科医の女医さんの勤務の苛酷さに胸が痛み、日本と埼玉のあまりの医師数の少なさに愕然としました。税金の使い方を変えなくては」などの感想が寄せられました。

第2部は、なごやかにバーベキュー。オカリナやギターの演奏者も飛び入りで参加。歌声あり、おいしい肉や貝、野菜、おにぎり・・・足りなくなって、近くのスーパーで買い足すほどでした。話し合いの輪がひろがりました。



▲戦没学生慰霊美術館無言館前

▲松代大本営地下壕道

「若い人たちの希望や才能をつぶした戦争」
無言館は戦争で若くして死んでいった画学生たちの絵や彫刻を集めた美術館です。初めて観ましたが、その絵のすばらしいこと！戦争はこういう人たちの希望や才能を踏みつけてしまいました。
“若者が戦場に送られる”危険が今また差し迫っています。災害救援など“人の役に立ちたい”と自衛隊に入隊した若者が戦場に送ってはならないと、改めて思いました。(A)

8月、日本共産党東部北地域青年後援会と民青同盟で「長野県で平和を考える旅」をおこない、戦没画学生慰霊美術館「無言館」と第二次世界大戦の遺跡「松代地下壕」を訪れました。戦争の悲惨さと愚かさを実感する旅行でした。

東部北地域青年で
長野平和ツアーにとりくみました。